

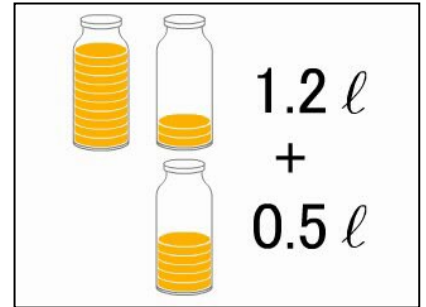
第4学年 算数科学習指導案

和歌山県新宮市立王子小学校 馬場敦義

単元名 はしたの大きさの表し方を考えよう（全体時間 9 時間）

コンテンツ名 「全部で何リットル？」（S15.mpeg）

第4学年 実施時期 2学期 10月



単元目標

- 【関心・意欲・態度】 ・単位量に満たない端数部分の大きさや、等分してできる部分の大きさを小数を用いて表すよさに気づき、進んで生活に生かそうとする。
- 【数学的な考え方】 ・小数も整数と同じ十進法になっていることをとらえる。
・単位とする数に着目し、少数の加減計算も整数の加減計算と同じ考え方でできることを、筋道立てて説明できる。
- 【表現・処理】 ・端数部分の大きさを小数を用いて表すことができる。
・小数第一位までの少数の加減計算ができる。
- 【知識・理解】 ・小数の意味や表し方、加減計算のしかたを理解する。

本時の目標と展開（本時はその6時間目）

1. かさの測定の操作を通して端数部分の大きさを表すのに、小数が用いられることを知り、小数の書き方、読み方を理解する。
2. かさや長さを小数を用いて1つの単位で表すことができる。
3. 「小数」、「小数点」、「整数」の用語とその意味を知り、それらを正しく使うことができる。
4. 「小数第一位」、「数直線」の用語とその意味を知り、数直線上に表された小数を読んだり、小数を数直線上に表したりできる。
5. 小数の構成や順序・系列について理解するとともに大小比較ができる。
6. 1 / 10 の位までの小数の加法の計算原理や方法を理解し、計算することができる。（本時）
7. 1 / 10 の位までの小数の減法の計算原理や方法を理解し、計算することができる。
8. 1 / 10 の位までの小数の加減、減法を筆算で計算できる。
9. まとめ

学 習 活 動

(1) 題意をとらえ、問題を知る。

問題文：ジュース 1.2 リットルとジュース 0.5 リットルをあわせると何リットルになりますか。

T 「ノートに式を書きましょう。」

S 「1.2+0.5です。」

- プロジェクタでコンテンツを8秒まで提示する。
- 今までに習ってわかっていること、課題の中でもとめることを確認させ、確実に問題を把握できるようにする。
- 立式させる。

(2) 小数のたし算の見通しをもたせる。

T 「1.2は、0.1がいくつですか。」

S 「12こです。」

T 「0.5は、0.1がいくつですか。」

S 「5こです。」

T 「全部で何こですか。」

S 「17こです。」

T 「0.1をもとにして考えているから、17こは何リットルになりますか。」

S 「1.7リットルです。」

(3) 筆算による計算方法を理解する。

T 「今までと同じように筆算でできるかな。」

S 「できる！」

T 「どんなことに注意しますか？」

S 「位をそろえて書きます。」

S 「一の位から計算します。」

S 「位をそろえて書く。」

T 「そうですね。小数でも同じように位をそろえて書きます。

そのとき、小数点をそろえて書くのです。」

- 筆算のしかたを考えさせる。
 - ①位をそろえて書く。(小数点をそろえる。)
 - ②整数と同じように、一の位から計算する。
 - ③上の小数点にそろえて、答えの小数点を打つ。

(4) 筆算のしかたを発表する。

T 「黒板に書きに来てもらいます。」

$$\begin{array}{r} 1.2 \\ + 0.5 \\ \hline \end{array}$$

(5) 筆算の仕方についてデジタルコンテンツで確認する。

- コンテンツで0.1単位の数を確認させる
- 筆算の仕方をとらえさせる。
- 小数点をそろえて書くところを確認させる。

コンテンツについて

大日本図書 算数数学の思考過程をイメージ化する動画素材集より

全部で何リットル? http://www.dainippon-tosho.co.jp/mext/nhk/es_01/s15.mpg